

# 臨床研究に関する公開情報

2023年2月

「当院における再発例に対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の治療戦略」に関する研究に診療情報を利用することについてのお知らせ

静岡市立清水病院では、下記の臨床研究を実施しております。本研究に関するご質問等がありましたら下記の[問い合わせ窓口]までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、当該研究にカルテ情報、手術ビデオが用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年4月30日までに下記の[問い合わせ窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、期日を過ぎた場合、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

[研究課題名] 当院における再発例にたいする腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の治療戦略

[研究責任者] 静岡市立清水病院 血管外科 山崎將典

[研究の背景および目的] 鼠径ヘルニア再発症例に対する手術術式はその発生病態、前回の術式等により様々な再発形態があり、それに対する最善の手術方法に対しては様々な議論があります。当院において行われた鼠径ヘルニア再発例に対して行われた患者さんの手術のビデオを後方視的に検討し、最善の手術方法（安全性、ヘルニア門周囲の剥離方法、前回使用されたメッシュ周囲の剥離方法、メッシュの留置範囲）等について検討させていただきます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2014年5月から2022年12月の期間で鼠径ヘルニア再発に対して腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を受けた患者さん。

●研究期間：2023年2月から2023年7月 第78回日本消化器外科学会発表まで

●利用するカルテ情報 2014年5月から2022年12月までカルテ情報、手術ビデオをさせていただきます。

カルテ情報：患者背景（前回手術時期、術式）、手術記録（手術ビデオ、手術時間、出血量、合併症）、術後合併症の有無（創部感染症、創傷治癒遅延など）

●情報の管理 情報の管理は、研究機関である静岡市立清水病院で行われます。

[研究組織] この研究は、当院のみで実施されます

[個人情報の取扱い] 研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、学会や学術雑誌で発表するときは個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ窓口] 静岡市立清水病院 血管外科 山崎 將典

〒424-8636 静岡県静岡市清水区宮加三 1231 TEL:054-336-1111